



写真：2015年に撮影した三戸町のホップ

まさき  
米澤 雅貴 隊員 (36歳)

弘前市出身。協力隊員として、町内で途絶えたホップ栽培の復活や、町の情報発信・魅力発信などの活動を行います。

## 地域おこし協力隊 ～ホップ生産復活ミッション～

### 地域おこし協力隊とは？

都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を目的として活動します。

11月1日、松尾和彦町長から米澤さんに辞令が交付されました。松尾町長は「ホップ復活のため、縦横無尽に活躍してほしい」と激励の言葉を送りました。

青森県が東京都で開催した移住イベントで、三戸町の魅力やホップ生産の現状を聞き、協力隊員になることを決めた米澤さん。

米澤さんは「農家からホップ栽培の技術を学び、地域産業の発展に貢献していきたいです。ホップ以外にも、町の特産品を使った魅力的な加工品がたくさんあるので、あわせて情報発信していきたい」と、今後の活動に対し意気込みを語りました。

### ふるさと納税特製お礼品・第16弾【500セット限定】

## 『11ぴきのねことへんなねこ』 つみき登場！



ふるさと納税寄附者へのお礼品（完全非売品）として、三戸町出身の漫画家 故・馬場のぼる先生の絵本「11ぴきのねことへんなねこ」をモチーフとしたつみきを絵本出版社のこぐま社と雑貨製造のライブエンタープライズの全面協力のもとに製作しました。特製品第16弾となるこのお礼品は、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」のほか、郵送、まちづくり推進課の窓口で18,000円以上寄附した人に贈呈されます。

（注）町内の人からの寄附には、お礼品の贈呈が許されておりませんので、ご承知おきください。

SNSで町からの情報をお届けします。  
フォローや友だち追加、お願いします。  
Twitter、Facebook、LINE、Instagram



Twitter



Facebook



LINE



Instagram